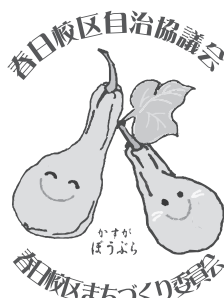


まちけん



〈発行〉春日校区自治協議会
 〈編集〉春日校区まちづくり委員会
 TEL 096-351-0111(コミセン)
 〈令和8年1月1日現在〉

◇春日校区
 世帯数 4395戸(前号+9)
 住民数 8058人(前号+19)
 ◇春日小学校 児童数 301人
 ◇花陵中学校 生徒数 405人

自治協議会

令和7年のニュースといえば、何といても明治以降初めての女性総理誕生ではないでしょうか。徳川幕府が明治政府へと変わり近代国家としての日本国が出来150年余り過ぎましたが、やっと男女同権の一步を踏み出した感があります。春日校区も29の団体があります。女性会長は7名です。他校区と比較はできませんが、まだ少ないように思います。11月に行われた防災連絡会の避難所運営委員会による震災

謹んで新春のおおしぐさをご紹介します
 春日校区の皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。
 令和8年 入り
 自治協議会 会長 益田 陸一

社会福祉協議会

◆eスポーツ体験会

11月25日、38名の参加で開催されました。昨年に引き続き、市・及び西区社協、ささえりあ花陵、KDSさんのご協力を得て、「太鼓の達人」「レースゲーム」と、ボウリング・バドミントン・テニスなどが大画面で楽しめる「eスポーツ体験ゲーム」が準備されました。eスポーツは若者の楽しみだけでなく、高齢者にもフイル予防効果が期待できるとされています。無理なく体を動かし、プレイヤーからもギャラリイからも元氣な歓声が沸きます。高齢者にもびつたりの脳トレを兼ねたゲームだと言えます。いきいきサロン、元氣クラブなどで利用の希望があれば、校区社協にて取り次ぎができます。



対処訓練を見ても、女性の活躍がなければうまくいかなかったでしょう。この校区を見ても人材不足が問題となっていますが、春日は現在若い世代の人口が増えています。40年くらい前の春日が蘇る予感がします。昭和の終わりは小学校を中心校区の諸団体に若者が集まり一致協力して行事を遂行していました。この好機を如何に活かすかで将来の春日に期待が持てると思います。令和8年は女性と若者が参加しやすい校区自治を目指して頑張っていきたいと思っています。今年度も皆様のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

第2回 春日校区震災対処訓練

11月9日に春日校区の指定避難所である春日小学校で第2回目となる震災対処訓練が行われました。昨年の対処訓練は行政主導でしたので、校区住民主導での訓練は初めてでした。毎月、防犯連絡会で体育館の区割りから、それぞれの役割分担まで何回も打ち合わせを行いました。準備万端で迎えた当日は朝から豪雨となり、模擬避難者の参加を心配しましたが、ほぼ予測に近い数の住民の方々が訓練に参加していただきました。受け付けの後、段ボールベッドや避難所設置備品の展示コーナー、エコノミー症候群予防体操、口腔ケア、救急救命装置AEDの操作説明等などのコーナーを回っていただきました。その後、内閣府の委嘱を受けたソナエトコの水野直樹さんによる春日小4年生への防災授業が行われました。最後に食料物資班によるだご汁の提供があり、無事に震災対処訓練を終えることができました。

いつ起こるか分からない災害に対して私たちはどう備えればいいのか考えるいい機会でした。いつ何時何があるかと動ける強固な組織と定期的な訓練。一番重要なのは住民それぞれが災害時にどう動くのかという意識を常日頃持っている事かなと思います。災害時、一人では何もできないかもしれないませんが、校区住民組織と英知を結集し、災害に強い街になればと思います。

春日校区防災連絡会会長 上妻 災害時避難所運営委員長 合志





体育協会

少しの運動で健康寿命を伸ばしましょう

昨年は、皆様のご支援、御協力を得まして①ペタンク大会、②モルック大会を開催することができました。ただグラウンドゴルフ大会が唯一雨天中止となり、楽しみにされておられた参加者の皆さんに残念な思いを抱かせ、誠に申し訳ありませんでした。次年度は雨天の場合、年度内に実施出来るよう努力して参ります。

春日校区は健康的に「運動しない人が多い、肥満体型が多い、定期検診受診者が少ない」等々、西区役所からのデータがあります。体育協会は「健康まちづくり部会」として、住民の健康増進の役割も担っています。春日ぼうぶらまつりではテントブースを設け、健康相談などを実施しました。春日校区災害対処訓練にも体協委員が参加し、災害担当の一翼を担い、活動を支えることができたと思います。

「頭脳と身体は、使わないと弱体化する」は本当です。余りにも暑かった月日が長く、クーラーの効いた部屋から出ない日々。運動することも忘れ、弱った身体に鞭打つことを忘れ、何をするかを忘れ、忘れたことをも思い出せない。年齢が上がるにつれて「気力・体力」をも奪

われていく、そんな日々にはいけません。せめて一日を明るく、楽しくをモットーに過ごせる生活環境にしていきたいです。「老いは等しくやって来ます」ただ少しでも永く、健康でいるために少しの「運動」をしましょう。令和8年は「午年・うま」です。十二支の7番目で「馬」を象徴し、活力、行動力、前進、情熱を表し、新しい挑戦や飛躍に良いとされる年です。春日校区の皆様が健康でより良い一年で有りますよう、祈念申し上げますと共に、体育協会の活動に叱咤、激励をいただきますようお願い申し上げます。

11月30日(日)町内対抗モルック大会



優勝された16町内Bチームの皆さん

優勝
準優勝
3位

16町内B
1町内B
6町内B



消防団



益城消防学校、規律訓練大会に出場時

新しい年を迎え、春日校区消防団一同、地域の皆さんに心よりご挨拶申し上げます。昨年も多くのご支援とご理解を賜り、団員一同、地域の安全を守るために活動を続けることができました。本年も「春日は自分たちで守る」という志を胸に、災害や火災から地域を守る活動に邁進してまいります。令和7年(2025年)は、

火災出動が3回あり、迅速な対応を心がけました。幸い大きな被害には至らず、日頃の備えの大切さを改めて実感いたしました。11月9日には春日校区で震災対処訓練を実施し、地域住民の皆様とともに災害時の行動を確認しました。また、万日山や石神山公園では消防局との合同訓練を行い、連携の重要性を学びました。さらに益城消防学校での規律訓練大会にも出場しましたが、惜しくも優勝には届かず、今後の課題として団員一同の士気を高める機会となりました。

8月11日未明には熊本市内を襲った線状降水帯の影響下、早朝から校区内を見回り、地域の安全確認に努めました。秋の火災予防週間、年末の火災予防週間には広報活動を展開し、火の用心を呼びかけました。日常の活動は目立たないものも多いですが、地域の安心はこうした積み重ねによって支えられています。春日消防団は20代から60代まで幅広い世代の団員が所属し、それぞれの生活や仕事と両立しながら活動しています。若い力と経験豊かな世代が一体となり、地域を守る姿勢は私たちの誇りです。今後も団員を募集しております。地域を守る活動に関心のある方は、ぜひ一度ご相談ください。皆様の参加が、校区の安全をより強固なものにします。

消防団の活動は、地域の皆様の理解と協力によって支えられています。火災予防の徹底、災害時の迅速な避難、日頃の声かけなど、皆様一人ひとりの行動が大きな力となります。どうか今後とも、消防団活動へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2026年も、春日校区消防団は「自分たちの地域は自分たちで守る」という信念を持ち、日々の活動に励んでまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

消防団員募集!

守ろう、ふるさと。つなごう、未来。



地域を守る消防団員を募集しています! 毎月第1日曜日に機材点検、年1~2回の合同訓練を通じて防災知識を身につけ、仲間と共に地域貢献。家族や仕事を第一にしながら、余裕のある日に気軽に参加できる活動です。新しい仲間づくりと安心のまちづくりに、あなたの力をぜひ。

活動内容: 校区内の火災・災害対応・地域行事時の警備・防災訓練

対象: 18歳以上

入団方法: 毎月第1日曜日午前中は、機材の点検等で春日コミセン前、消防車庫で活動をしています。お気軽に見学等ご相談下さい。

お問合せ先は、『熊本市消防団HP』で検索して下さい。



民生委員・児童委員協議会

令和7年12月1日一斉改選

4名の新任を迎えて、
8名でスタートしました。

- 〔1町内〕 高田 信子
- 〔3町内〕 清田 洋子
- 〔3町内〕 久貝 レミ
- 〔11町内〕 松倉 麻美
- 〔12町内〕 中島 花江
- 〔14町内〕 森田由紀子
- 〔17町内〕 岩田 裕子
- 〔主任児童委員〕
宮本美智子



民生委員を受けて

※初めて民生委員のお話を頂いたのが2年前です。漠然と大変な仕事であると認識はしていました。よもや私が引き受ける事になるとは…。年齢的にも体力的にも余り無理が出来ない立場です。不安で一杯です。私の担当地域も多分に漏れず高齢者の方々が多く住んで居られます。私は現在「歩くこども110番」に参加させて頂いています。その中で楽しい出会いや、新しい発見もありました。この機会に又色々とお話を頂き、前向きに活動させて頂きたいと思っています。

1町内 高田 信子

※この度3町内民生委員を拝命致しました清田洋子です。地域の皆様の身近な相談相手として、微力ではありますが、皆様のお役に立てる様努めます。

まいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

3町内 清田 洋子

※このたび、春日校区14町内民生委員・児童委員を拝命いたしました森田由紀子と申します。地域の皆さまのお力添えをいただきながら、この大切な役目を務めさせていただくことになり、身の引き締まる思いであります。民生委員としての活動は初めてであり、至らぬ点も多々あるかと存じますが、地域の一人として、皆様の声に耳を傾け、少しでもお役に立てるよう誠意をもつて取り組んでまいります。高齢者や子育て中の方など、支援を必要とされる方々が安心して暮らせる地域づくりのため、関係機関とも連携しながら、身近な相談相手となれるよう努力していきたいと考えております。今後ともご指導、ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

14町内 森田由紀子

※この度、民生委員を拝命いたしました。日頃、平穏な生活を送っている中、民生委員の方々の地道な活動があつてのことと知り、少しでもお役に立てればと思ひお引き受け致しました。とは言え、不慣れな為、行政や先輩の民生委員の方々のご指導と、地域の皆さまのお力添えを頂きながら、地域と行政を繋ぐパイプ役として、精一杯努めさせていただきますと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

17町内 岩田 裕子



春日子育て支援ネットワーク

春日校区の子育て支援ネットワークでは、家庭・地域・学校がつながり合いこども達が安心・安全に育つ環境を共に作ることを目指しています。今後も、諸団体・関係機関と連携し役割を分担しながら地域で可能な子育て支援活動に取り組んでいきたいと思ひます。しかしながら、子育て支援を担う人材が不足しています。ちょっとした時間をボランティア活動に役立ててみませんか？健康で活動にご協力いただける方を募集しています。詳しい内容を知りたい方は連絡先までご連絡ください。

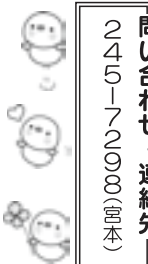
＊花陵中学生とのふれあい交流会

10月末から11月にかけて花陵中の3年生を対象に、乳幼児と保護者との交流会が開催されました。内容は妊婦ジャケット着用体験・赤ちゃん人形でのおむつ交換、抱っこ体験・親子との交流です。妊婦ジャケット体験では約7～8kgのジャケットを着用します。重たいお腹で靴下を脱ぎ履きしたり、階段を上り下りしたり、大きなお腹を抱えて生活することの大変さをイメージできたのではないかと思います。交流会では始めはぎこちない様子のこども達も生徒たちに近づいていき絵本を読んでもらうにつれ笑顔になっていました。生徒たちは一人一問ずつ質問を考えてきており子育てで大変だったこと、楽しかったこと、大切にしていること、名前の由来などを聞いていました。また、保護者の方から妊娠中の胎児のエコー写真を見せてもらい小さな胎児が段々と成長していく姿に驚いていました。

一時間弱の短い時間でしたが、命の



子育て応援サイト



詳細は子育て応援サイトをご覧ください。

問い合わせ・連絡先

245-7298(宮本)

子育てサロン今後の予定

- ☆2/3(火) 読み聞かせ・ひな飾り制作
育児相談
- ☆2/24(火) ベビー&マミーピクス
- ☆3/3(火) 食育バッククッキング
育児相談
- ☆3/17(火) 口腔ケアのお話

大切さや将来の妊娠・出産・育児を考えるきっかけとなる貴重な体験になったと思ひます。最後に参加した保護者の方々の感想です。

- ・命の尊さや育児の大変さ、大変さ以上のこどものかわいさ、いとおしさが伝わっていたらうれしいです。
- ・日ごろ接することが少ない世代と交流できてよかったです。いつか結婚や出産を意識するようになった時に、こどもとの生活がポジティブにとらえられたらいいなと思ひます。
- ・お兄さんお姉さんがやさしく遊んでくれて子どもとても喜んでいました。これをきっかけに、近くで出会う子どもたちに声をかけたり、遊んだりする機会が中学生の方にもふえるといいなと思ひます。
- ・子どもとたくさん遊んでくれてうれしかったです。育児の息抜きになりました。たくさんかわいいと言ってくれてお世話頑張つてよかったなと思ひました。

まちづくり委員会

第10回 しらかわ花灯り

主催：熊本駅周辺まちづくり実行委員会

11月1日(土) 夕刻、白川河川敷にて『第10回 しらかわ花灯り大会』が開催されました。会場には溢れんばかりの子どもたちとその保護者が集まり、この時期の花火大会が広く認知され、とても楽しみにしてくれていることを実感しました。参加者増による混乱を避ける為に前年度の反省を踏まえ準備を進めた事で、大きな混乱や事故もなく、スムーズに実施することができました。圧巻の打ち上げ花火では花火の内容はさることながら、来場者の方々が互いに配慮しながら整然と見物されている姿にスタッフとしては大変感謝感激でした。ボランティアスタッフ、そしてクラウドファウンディングにご協力いただいた方々、皆様に感謝です。来年度もみんなで盛り上げていきましょう。



第2回 春日校区

震災対処訓練協力

今回も「まちづくり委員会」は「食糧・物資班」として協力しました。今年は飲料水等の準備に加えて、だご汁を作りました。前日に「ミセン」で野菜を切つてゆでる、だごを捏ねてゆでる、などの下準備をし、当日はテントで調理をして体育館内で配膳しました。途中で大雨が降り少し大変な部分もありましたが、何とか無事にみなさんに振る舞うことができました。「美味しい」と好評で中には3杯も食べた子どもたちがいきました。

前日も当日も「まちづくり委員会」だけでなく青少協、社協、PTAからも協力いただき大変助かりました。みなさまお疲れさまでした。

伝統文化クラブへ

三味線ご提供のお願い

伝統芸能クラブでは民謡を唄うだけでなく、三味線の演奏体験もしています。現在使用している三味線はこれまで校区内外の方々からご提供していただいた物や比較的安価で手に入れた中古品です。45分という限られた時間での活動ですので、出来れば1人1挺ずつ持たせたいのですが数が足りず、交代で使っている状態です。もし、ご家庭に眠っている三味線があればご提供願えませんかでしょうか。お知り合いにもお声かけいただければ助かります。連絡お待ちしております。

090-1195-7713(益田)

お知らせ

2月14日(土)

第24回

桜の植樹

春日小6年生卒業記念

3月20日(金・祝)予定

熊本駅前白川河川敷

第23回

大風あげ大会



交通安全協会

あけまして おめでとうございます。健やかに新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

報道などでご承知のとおり令和8年4月から自転車の交通違反(16歳以上)にも青切符が適用され、反則金が課されます(違反自体が新たに設けられたものではありません)。携帯電話を使用しながらの運転、信号無視、速度超過、通行帯違反などのようにわかりやすいものもありますが、車間距離不保持、乗合自動車発進妨害、路面電車後方不停止などのように聞きなれないものも多数あります。警察庁や県警のサイト、学校などを通じて配布されているファイルやチラシなどをご確認ください。また違反者が運転免許を持っている場合、酒気帯び・酒酔い運転等は重大な交通違反とみなされ、免許の停止処分となるケースがあります。

自転車は軽車両に区分されており「車のなかま」であることを意識して安全第一でご利用ください。

また10月15日から1月31日まで「ひのくにピカピカ運動」を実施中です。秋から冬にかけて日没が早まり、夕暮れ時から夜間・早朝にかけては交通事故が多発する時間帯です。「反射材の利用」、「前照灯の早め点灯」と「前照灯のハイビームとロービームのこまめな切り替え」を実践して交通事故の防止につとめましょう。本年も皆様のご多幸をお祈りします。

- 支部長 中村幸之助(6町内)
- 指導員 原賀 恵施(8町内)
- 指導員 中島 和夫(12町内)
- 指導員 今村 吉宏(16町内)





青少年健全育成協議会

こども1110番の家
訪問サポートと震災対処訓練

青少協では、地域の子どもたちが安心して学び、暮らせる環境づくりを目指し、さまざまな活動を展開しています。

10月28日には春日小学校3年生の「こども110番の家」訪問準備をサポートし、11月4日には引率として同行しました。子どもたちは事前に質問を取りまとめ、訪問時には地域の方に直接尋ねて熱心に話を聞いていました。青少協メンバーは保護者、民生委員とともにその様子を見守りました。「困ったときはここに来ていいんだよ」との温かい言葉に、子どもたちは安心した表情で「ありがとうございました」と元気に挨拶していました。地域の皆さまの見守りに、改めて感謝の気持ちを深める活動となりました。

また、同月に実施された震災対処訓練では、青少協メンバーが炊き出し班を担当し、避難所運営の一端を担いました。だご汁づくりや配膳を通して、災害時の支援体制を実践的に確認し、地域の方々との連携を強める機会となりました。いざという時に備える大切さを実感する訓練となり、青少協の役割を意識する場となりました。



今後青少協はこれからも学校や地域と力を合わせ、子どもたちの健やかな成長を支える取り組みを続けてまいります。地域の皆さまには、引き続き温かいご協力をお願いいたします。



春日郷土史保存会

加茂神社について

加茂神社の御祭神は加茂大神です。現在は春日神社の社殿右後ろに石祠2社があり、角石柱に「奉勧請加茂大明神」と彫られていて、これが神体とされています。



国誌に、「社殿無之當村近邊畑中二大榎一株アリ、樹下二石ヲ建つ……」とあり、石祠前に2基の石灯籠があり「寛文二壬寅歴（1663）仲冬十五日 神石灯籠春日村仁平」とあるので、1663年12月15日には春日村（現在の春日コミセン辺りの畑の中）に鎮座されていたと考えられます。明治30年の鉄道敷設の際に元々日吉神社の神苑であったこの地に合祀されたものです。皇紀二千六百年を記念して神苑を拡張し社殿を修築、昭和16年に岫雲院春日寺の境内に祀られていた春日神社も合祀されました。また、当地には嘉永4年（1851）建立の猿田彦大神と彫られた板碑があり、明治の大火の後火の神として祀られています。今回で春日神社関係の投稿を終わります。

春日ぼうぶら保存会
会員を募集しています

春日小5年生と一緒にひび野菜、春日ぼうぶら栽培を楽しみませんか。

連絡先…中島和夫 090-4354-4414



11/16 3町内 秋のレクレーション
モルック、輪投げ大会



晴天に恵まれ、大人も子どもも一緒に6チームにわかれて競い、わいわいニコニコ楽しい1日を過ごしました。

2町内 秋のスポーツ大会

10月26日ペタンク、グラウンド・ゴルフ、輪投げなど（種目ごとに1位から3位まで賞品を準備）を楽しみました。子供は5才以上から参加出来たので非常に盛り上がりました。大会は春・秋の年2回実施しています。





春日小学校PTA

「春日校区歩くこども110番」が 文部科学大臣表彰を受賞！

このたび、春日小学校の子どもたちの安全を守り続けてくださった「春日校区歩くこども110番」の皆様が、文部科学大臣表彰（学校安全・ボランティア活動奨励賞）を受賞されました！

「春日校区歩くこども110番」は、熊本駅周辺の開発や熊本地震後の環境変化による通学路の危険増加を受け「子どもたちの安全を最優先に」との想いから2017年4月に発足しました。現在72名のボランティアの皆様が発足以来約8年間、年間190日を超える授業日において、1年生の下校時刻に合わせて学校に集合し活動を行っています。

また、下校時以外にも防犯パトロールなど多岐にわたる活動を通じた継続性と、子どもたちの安全な学校生活への優れた貢献が国に認められ、今回の表彰につながりました。

この栄誉は、ひとえに皆様の長きにわたる献身的なご尽力の賜物であり、春日小の全児童そして保護者一同、心より感謝申し上げます。

この尊い活動を未来へつなぎ、「春日らしさ」として定着させていくことを、学校・家庭・地域が一丸となつて目指してまいります。



「こども110番の家」へ訪問 自分たちの街をもっと好きになる

11月11日（火）3年生みんなが地域探検を行いました。校区内の「こども110番の家」を訪ねました。「どんな道順で行く？」「何を聞く？」すべて自分たちで話し合い、準備を進めてきました。当日は10班に分かれて、それぞれの目的地へ出発しました。郵便局、保育園など地域の15箇所の事業所様に協力いただきました。子どもたちは「なぜこの活動を始めようと思ったのですか？」「やっていてよかったと思うことはありますか？」「人を守る道具はありますか？」などの質問をしました。



学習発表会 10/18(土)

今年度は、なかよし学級のハンドベルがオープニングを飾り、子どもたちは音楽劇や合奏・合唱を通して、日頃の学習の成果を堂々と披露してくれました。その真剣な眼差しと大きく成長した姿に、会場からは温かい拍手が送られました。実りの秋にふさわしい、感動の一日でした。



強歩会

12月12日（金）絶好の冬空に恵まれ、強歩会を実施しました。コースは中学校～熊本港前の往復で、距離は約18km。子どもたちは元気よく取り組んでいました。11月から強歩会のために朝から自主的に走る3年生がおり、とても感心しました。本番も3年生が最後まで諦めない姿で取り組んでくれたおかげで、1、2年生も刺激を受け、とても良い強歩会となりました。当日は、「強歩会ボランティア（保護者）」の方々に安全確認のため、各ポイントに立っていただきました。早朝より寒い中、大変お世話になりました。ありがとうございました。



花陵中若鷹だより

令和7年度 合唱コンクール 10/10(金)

今年度も体育館改築工事のため白坪小学校の体育館をお借りしました。小学年ともに9月から熱心に練習を取り組み、本番ではその成果を十分に見せてくれました。特に3年生には中学校最後の合唱コンクールということもあり当日は各学級共に合唱前に肩を組んで円陣を組み、学級の団結と素晴らしい歌声を披露してくれました。また、白坪小の6年生も3年生の合唱を聴きにきてくれました。来年度は新築された体育館に、今年以上の歌声を響かせてほしいと思います。



学校環境緑化コンクール 熊日賞受賞

熊本市学校環境緑化コンクールへ応募し、今年度は「熊日賞」を受賞することができました。9月24日（水）3名の審査員が訪問され、校内審査及びこれまでの取り組みを園芸委員長と副委員長が説明しました。11月16日（日）に熊本城ホールにて表彰式があり、賞状をいただきました。年間を通じて園芸委員が水やり等を行っています。夏休み期間中は全学級の生徒や部活動生に割り振りをし、朝、夕方に水やりを行っていただきました。次年度も受賞できるよう、学校をあげて頑張りたいと思います。

